



ん



お地藏様の真言
(オン カカカ ビサンマイイソワカ) どんな意味がよめるの

平成二十九年八月二十五日 於加茂法話会

オン カカカ ビサンマイイソワカ (On ha ha ha vismaye svāhā)
邦訳すれば『オン、ha・ha・ha (地藏菩薩の種子を三回唱える)
希有なる御方よ、スヴァーハー』となる。 唵 訶訶訶尾 三摩曳 娑婆訶
雲洞庵の故新井石龍禪師はこの真言の意味を「おん にこにこ、腹立てまいぞや、そわか」

「オン」は「帰命・供養」などの意味があり、帰命とは、命の帰着点とすることです。
「南無」と漢字で書きます。仏の命に目覚める・・・仏性に目覚め保証する事。
「カカ」というのは、「呵々大笑」の「呵呵」で（威圧な）笑い声をあらわしています

地藏菩薩の「地藏」というのは、サンスクリット(梵語)の「クシテイ・ガルバ」ということばを漢訳したものです。
クシテイは「大地」の意で、ガルバは「胎」とか「蔵」と訳されています。
つまり、「大地の母胎」ということを意味しているのです。
地藏菩薩は、印度の大地の神の一種で、財宝をつかさどる神であったというのが定説です。

お地藏様の役目・我救滅度の後。未来悪世の罪苦の衆生。汝に付嘱す。今世後世善能引導せよ。
「釈尊が入滅されてから、弥勒菩薩が下生して仏になるまでの間、(五十六億七千万年後)無仏の世界に住んで六道の衆生を救済する菩薩」と説明されています。

私達が生きていく為に必要な様々な恵みを与えてくれる大地が全ての命を育むように、苦悩する人々をその無限の大慈悲の心で包みこみ、救う所からこの名が付けられました。

お地藏様の誓願・重苦あらば我れかはりて苦をうけん。もししからずんば正覚をとらず
「代受苦」という言葉があるように、災難にあつた人の苦しみを地藏様が身代わりになつて引き受ようとされるのです。「慈悲」とは、普通、慈しみやあわれみと解釈されていますが、古代インドの原語では「マイトリ」「カルナ」という言葉を合わせた漢語です。原語の意味は「友情・同志」、カルナは「うめき声」という意味だとされています。つまり、誰かが苦しみにうめいているのを見ると、同じように自分も悲しみ苦しくなるということです。このことから、慈悲とは「同悲・与楽抜苦」の心であると示されてきました。

水子供養・・・風車は何で供えるの？ 摩尼車です。(時計回り)
水子を作ってしまったことは罪をつくることとなります。自分自身の滅罪を第一に供養しなくてはなりません。全ての命を大切に、物の命を最後まで生かしていく。感謝と供養のこころを忘れてはいけません。産んでくれて、育ててくれて、命を頂いて有難う。そして、懺悔は滅罪になります。そして、供養が安らぎへとつながる成道となるからです。

なぜ東竜寺様にお地藏さんの尊像が沢山あるの
大・中・小の大きさでお地藏様を建てる事が出来ます。毎日お経があがるうえに、ご参詣の方々が水をかけて拜むことが出来ます。尊像に水をかける行いは沐浴法といい、罪を浄めるお徳がいただけます。けがれなき佛に水を浴すると、我々の罪穢(つみけがれ)を浄めていただけるわけです。

尊像を造ることはなにより「自分自身の供養」であり、水子の供養になります。
正壽寺住職 呉 定明合掌